

病院長就任あいさつ



新病院長 清水 秀和

最近のマスコミは都会のニュースばかりですが、みなさんは国と地方自治体の関係が大きく変わりつつあるのはご存知ですか。

これまでは、国が主体となり全国一律となるサービスを提供してきました。しかし、2001年の地方分権一括法施行以降、地方自治体は自らの判断と責任により地域の実情に沿った行政を展開していくこととなりました。これにより、自治体も町の財産である病院も運営を誤ると破たんする場合もあるようです。

木古内町の医療、居住環境等は恵まれているとは言えません。いざ、重病となれば1時間かけ救急車で函館市内の病院へ搬送されますが、夜間で入院とならなければ1万円以上を支払ってタクシーで帰ることもあります。また、当院で人工透析ができる以前一部の患者さんは福祉事務所から函館市内へ転出することを求められ、憲法で保障された「居住移転の自由」はどこへやら。

全国一律の法律では、地域の特殊事情は考慮されません。このような一律のサービスしかできないのであれば、町を壊すようなものです。

病気や年をとったときに、地元に住み続けたくても住めない。それを見た若い人たちが次々と町を出て行くと自治体は消滅します。しかし、国は解決策を示してはくれません。

私は、人生の最後まで住み続けられる「まち」こそ、暮らしやすい町だと思います。そんな「まち」となれるよう、今後も、いま以上に職員一同危機感を持って運営してまいりますので、みなさんのご支援をお願いいたします。

新人紹介



理学療法士
我妻 純さん
函館市出身
33歳



理学療法士
中川 育也さん
札幌市出身
22歳



放射線技師
矢野 良彦さん
旭川市出身
42歳



よろしく
お願いします



第8号 木古内町国民健康保険病院 もつとない

病院理念

「保健・医療・福祉の連携により住民の幸せに貢献します」

診療予約については

01392-2-4895
(ヨヤクゴー)



スタッフ紹介



内科外来

内科外来スタッフは毎日の外来業務、内視鏡、月2回の耳鼻科・婦人科救急外来の対応を限りあるスタッフで対応しております。その日その日で患者層が違うので、予約を取っていても待ち時間も長い時があり、ご迷惑をお掛けしていることも多々ありますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

定期的にお薬を服用されている方で、特に糖尿病、高血圧、血液サラサラのお薬は切らさず服用して下さい。1週間切らしているとか、いいと

思っやめてしまったとか、多く飲み過ぎてしまっ足りなっと言っ来院する方がおりますが、大変危険です。場合によっては命取りにもなりかねません。決められた飲み方を守りましょ。また、外来受診時は常にお薬手帳を持参して下さい。

毎日忙しそうにしているても、具合が悪いときや相談事があつたら遠慮しないで声をかけて下さい。よろしくお願い致します。

医療安全川柳受賞作品

当院では質の良い医療安全な医療を提供する事を目的に、医療安全川柳コンクールを行っています。今回で3回目となる医療安全川柳の中から、特に優秀だった作品ご紹介したいと思います。

最優秀賞：
安全と信頼つみあげ良い医療



日本医療機能評価機構
認定第 JC1983 号

機能種別版評価項目3rdG : Ver.1.0
木古内町国民健康保険病院

次回発行は、平成27年8月1日を予定しています。

<お問い合わせ先>

木古内町国民健康保険病院

住所：木古内町字本町710番地

電話：01392-2-2079

FAX：01392-2-6025

糖尿病教室開催

3月14日に当院2階会議室で糖尿病教室を開催しました。



参加者は4名の地域住民の方と当院に入院中の患者さま3名の総勢7名と少なかったですが、3部構成になる講演に参加した皆様は真剣に耳を傾けていただきました。また、質疑応答の時間も長くとることができ、内容深い勉強会となりました。

参加者からは「このような会をまた開催してほしい」という声が寄せられました。次回の開催は未定ですが、今後もたくさんのご参加をお待ちしております。

参加者からは「このような会をまた開催してほしい」という声が寄せられました。次回の開催は未定ですが、今後もたくさんのご参加をお待ちしております。

特定検診のお知らせ

健診をきっかけに「あなたの健康」を見直してみましょう。

※受診期間は加入されている保険証によって違います。受診券をご確認の上で医療機関にお申し込み下さい。

